

8月の動き

プチ就労開拓・推進分野の状況

コロナの感染拡大が収まらず、9月21日に予定されていた宝塚市健康・生きがい就労トライアル市民向け募集説明会も延期になりました。多くの人が集まるイベントは中止、延期となっていますが、宝塚市立老人福祉センターでの高齢初心者向け第2回スマホ講座は感染対策をしながら8月19日から実施しています。「LINEの使い方を教わり、20年ぶりに友達と繋がることができた」と大変喜んでくださる受講生などもいて、コロナ禍での新たな繋がりづくりのやりがいを感じています。

■自治体（他地域）への事業紹介活動（担当：遠座）

健康・生きがい就労事業の広域的展開はラボの設立目的の一つですが、関西エリアについては各自自治体とのパイプがある大阪ガスと連携して進めています。8月は大阪ガスの地区支配人と一緒に大阪府大東市保健医療部高齢介護室を訪問しました。大東市は大阪市のすぐ東隣の人口11万人あまりの都市です。以前大阪ガスエネルギー・文化研究所のイベントに登壇して頂いた大東市生活サポートセンターのセンター長が大東市の介護予防担当課長に私たちラボの活動を紹介されたところ、直接詳しく話を聞きたいと課長から電話があり、25日の大東市役所訪問となりました。高齢介護室の3つの課から出席された5人に対し、健康・生きがい就労活動について説明したところ、「大東市ではマッチングアプリの制作含め同様の就労的活動支援コーディネート制度を立ち上げようとしたが上手くいっていない。ぜひ、コーディネーターになってくれないか？それが無理ならアドバイザーになって欲しい」とのお話しになりました。大阪府摂津市、福岡県飯塚市に次いで4番目の展開都市になりそうです。



■学校サポーター（担当：川上）

宝塚市教育委員会と地域の協力を得ながら、手始めとして学校事務を対象に具体化に向けてスタートしています。忙しい先生方への支援の一つとして、事務作業などをお手伝いしようとするものです。2021年度は事例作りを、2022年度からは水平展開と事業化を計画しています。現状は下記の通りです。

モデル校	すみれが丘小学校
地域の担い手	まちづくり協議会コミュニティすみれ
対象作業	新1年生のための教材準備作業など

(2021年9月にさらに広範囲に対象作業の洗い出し実施予定)、コミュニティすみれの活動範囲にあるモデル中学校の御殿山中学では、上記の企画とともにLINEのマッチングアプリにも興味を示しています。

■シニアの子育て支援（担当：橋之爪）

コロナ感染が広がり、子育て応援活動もリアルでのイベントができず、なかなかスピード感を持って動いていないなか、オンライン活用や直接会わなくてもできる子育て支援の形がないかと頭をひねっています。宝塚市内で8月から始まった「出張おやこカフェ」では、地域のシニアと子育て世代をつなぐための”ふれあい広場”のイメージで始まりましたが、直接ふれあうのではなく、間接的にでも”つながる”取り組みに挑戦しており、シニアの趣味やスキルを活かす場として、ラボとの連携が期待できます。また、地域の小さなイベントでは電話や郵送といったアナログ予約手続きが目立ちます。QRコードや簡単なフォームを用いるなどのちょっとしたことでも立派なデジタル化であり、利便性も格段に上がり参加率も上がることを、ぜひシニア層の活動者に講座などで伝えていきたいと考えています。

■シニアの生活サポート事業開発（担当：井川）

家事および介護保険外サービスを展開しておられる大東市「NPO法人住まいまもりたい」さんや、大阪市「まちともサービス」さんなどを取材させていただき、仕事の切り分け、展開ジャンルなど構想中です。私自身が、子育て中、一番サポートして欲しかったのが、家事や子供の送り迎え、ご近所行事の参加などのちょっとした家事サービスでした。不規則な仕事をしてきたため、友人や知り合いに頼んだり、当時まだまだ高額であった家事代行サービスを頼み、必死に時間と用事をやりくりしていました。そんな経験から、シニアの高い家事スキルや経験・できることを、地域の求めているところへマッチングする仕組みができれば幸いです。

8月の動き

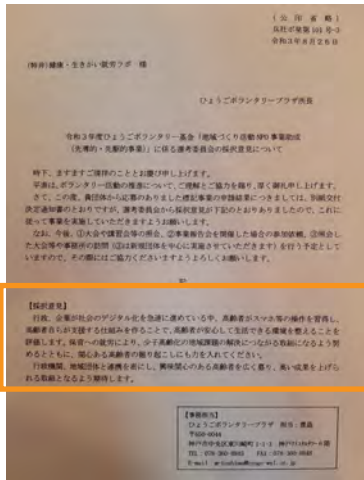
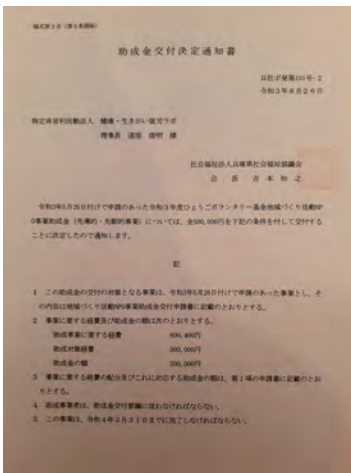
啓発・研修事業分野

■「初めての人向けスマホ講座～Android編～」(担当：山口)
 好評だった6月の「初めての人向けスマホ講座」の受講者のうち希望者10名を対象に、お茶を飲みながら相談に乗るスマホカフェを8月2日に宝塚市立老人福祉センター(フレミラ宝塚)で開催しました。皆さんの帰り際の、満足でスッキリした感じの笑顔が印象的でした。
 また6月の講座が好評だったため、第2回目の「初めての人向けスマホ講座：Android編」を、8月19日から毎週木曜日(3日間)で開始しています。1日目のスマホ基本操作、2日目のカメラ機能操作が終わりましたが、教室はとても和やかで、笑い声が絶えず、楽しそうな雰囲気で開催しています。講座内容についても受講者アンケートで「満足」の評価をいただいています。
 なお、3回目となる「初めての人向けスマホ講座」(11月4日～3日間)の開催依頼がありました。



■助成事業に採択

ひょうごボランティア基金の助成事業(上限50万円)に対し「高齢者向けスマホ操作技術普及事業」(スマホ講座とその修了者向けチューター養成講座、ICTサポーターの場を提供)を申請していましたが、8月末に採択通知が届きました。



■広報活動

ホームページの充実(担当：橋之爪)

以下のURLでご覧ください。

<https://lifespiceworks.com/>

会員の皆さまには、お知り合いの方々にホームページのご紹介をよろしくお願いします。

フェイスブック(担当：井川)

日々の活動情報をフェイスブックで発信していますのでご覧ください。

健康・生きがい就労ラボ Spice Works | Facebook

コラム

農業サポーターとして

ひよんなことから宝塚・西谷地域の農業サポーターとして活動を始めて8か月になります。今は週1回2時間半程度、草引きや枝豆の収穫などの作業をしております。活動先は3軒あります。草引き一つとっても、それぞれの農家さんのやり方があり、違いがあって面白いです。「草の上部をさらっとカットしたらいいですよ」という農家もあれば「根本をしっかり切り取る感じでやってください」とかおっしゃられる農家もあります。活動を終えた後には、「ご褒美」があります。それぞれのご褒美の量、種類が違うのがまた違って面白いです。トマトやナス、ジャガイモなど商品にならない物(市販できない)をたくさん持って帰っていいよ、と言ってくれる農家もあれば枝豆一株を抜いて帰っていいよ、と言う農家さんもあります。今の作業は炎天下でやっておりますので、なかなか過酷ですが、活動中に農家さんとかわすれ話がとても楽しく、あっという間に時間が過ぎていきます。農家さんから「うちはサポーターで成り立っているから」と感謝されもします。人の役に立っているんだ!!という実感が得られ、農業サポーターとしてこの出会いを作ってくれた当法人と宝塚市農政課に感謝しております。

中江



9月の主な予定

2日 初めての人向けスマホ講座
 第3日目開催
 (宝塚市立老人福祉センター)

